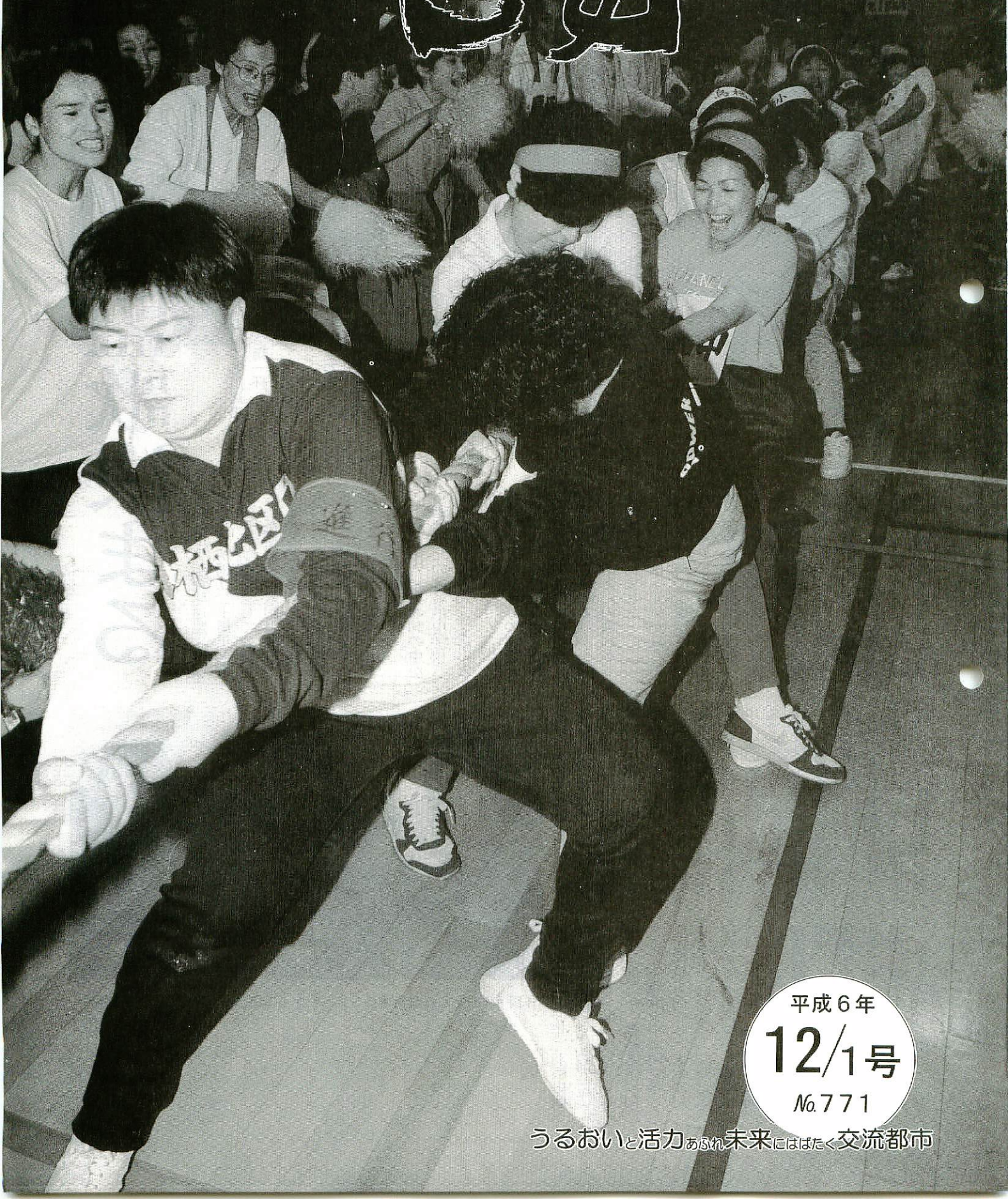


市報

也武



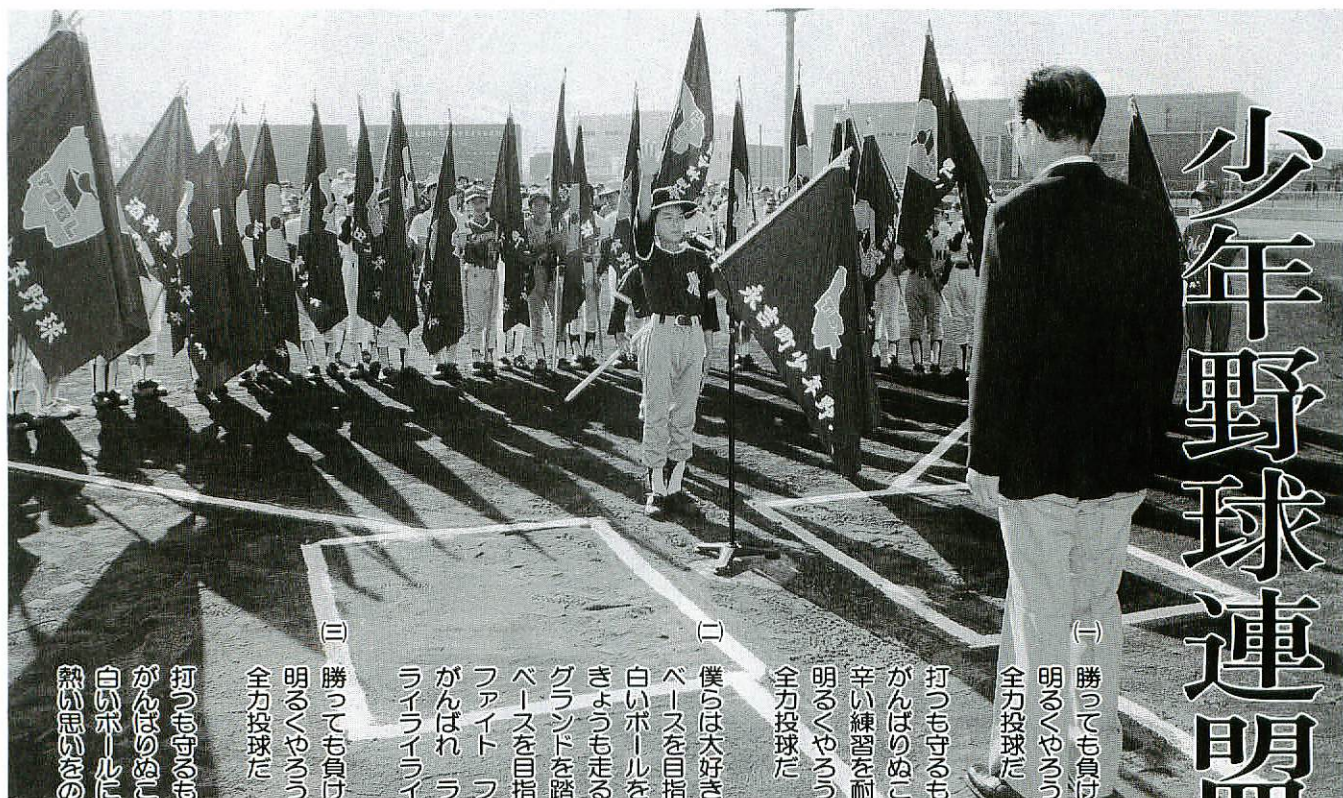
平成 6 年

12/1 号

No. 771

うるおいと活力あふれる未来にはたく交流都市

少年野球連盟歌決まる



(一) 勝っても負けても友達さ
明るくやろう精一杯
全力投球だ

打つも守るも全力で
がんばりぬこう最後まで
辛い練習を耐えぬいて
明るくやろう精一杯
全力投球だ

(二) 僕らは大好きファイトがんばれ
ベースを目指しまっしゅら
白いボールを追いかけ
きょうも走る
グラウンドを踏みしめて
ベースを目指してまっしゅら
ファイト ファイト ファイト
がんばれ ラララー
ライライライラー

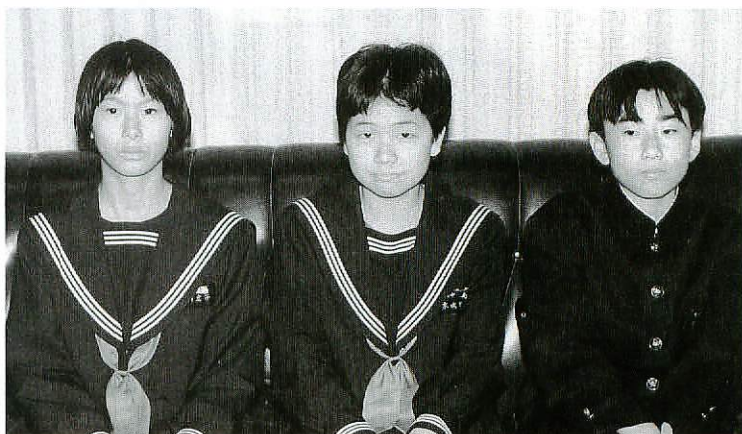
(三) 勝っても負けても友達さ
明るくやろう精一杯
全力投球だ
打つも守るも全力で
がんばりぬこう最後まで
白いボールに願いをたくして
熱い思いをのせて空高く舞え

鳥栖市少年野球連盟（平塚元会長）が創立二十周年と市制四十周年を記念して公募していた連盟歌の歌詞と曲がこのほど決まりました。来春の第四十回記念大会から入場行進などに使われ、野球少年の歌として子供たちに親しまれることとなります。

七百五十六編の歌詞の中から選ばれたのは鳥栖中学校三年の末成智子さん（藤木町）と同校一年二田広子さん（同）の作品。同校が夏休みの課題として全校生徒で取り組んだ作品の中から、連盟の役員会で決定、末成さんの歌詞が一番と三番、二田さんの歌詞が二番に採用されました。

末成さんは「元気が良くて明るくて、何でもさばさばやれる野球少年」を、二田さんは「ボールを最後まで頑張って追いかける姿」をイメージして作詞しました。

また、曲は明るく軽快な現代風のメロディー。同校一年の古賀篤史君が夏休み前に作り、「小学校時代の友達と遊んだ思い出をもとに作った曲です。聞いてください」と音



作詞・作曲をした鳥栖中の3人（左から二田さん、末成さん、古賀君）

楽担当の先生に持ってきたものが少年野球のイメージとピッタリ。甘木中学校の堀田尊教諭に依頼し、歌詞に合わせて編曲し完成させました。

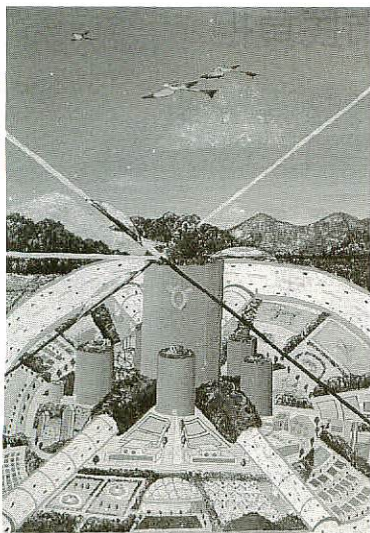
歌は県吹奏楽コンクールで優秀な成績をあげている田代中ブラスバンドの演奏と鳥栖中生徒の希望者によるコーラスで来年一月にCD化され、希望者に千円で頒布されます。公募した歌詞の入選者は次のとおりです。

緒方有人（鳥栖中一年）大石まちこ（同一年）板橋武則（同一年）片江末幸（同一年）

緒方孝行（同一年）羽根史朗（同一年）寺崎啓一（同一年）矢加部麻衣（同一年）井上真理子（同二年）鶴崎基子（同二年）能塚麻衣子（同二年）松田伴子（同二年）坂本珠紀（同二年）前間優子（同二年）深野めぐみ（同三年）陣内めぐみ（同三年）副島裕子（同三年）高橋準一（同三年）原茂浩（若葉小六年）原信浩（同四年）有馬啓（田代小六年）田熊拓也（同六年）永渕守（平田町）高木秀基（柚比町）平早苗（轟木町）青木たかよし・青木重浩（萱方町）

久留米・鳥栖テクノポリス10周年を祝う

記念絵画展の県知事賞に 寺崎さんと陣内さん



佐賀県知事賞に選ばれた
寺崎さん(下)と陣内さん(上)の作品



佐賀・福岡両県にまたがる
全国唯一の県境を越えたテクノ
ポリスとして昭和五十九年
に地域指定を受けた久留米・
鳥栖テクノポリスの十周年記

佐賀・福岡両県にまたがる
全国唯一の県境を越えたテクノ
ポリスとして昭和五十九年
に地域指定を受けた久留米・
鳥栖テクノポリスの十周年記



「'94くるめ・とすテクノフェア」オープニングのテープカット

念式典が十一月十日、九州通
産局や圏域内の二市五町、研
究機関、企業などから約百七
十人が出席して久留米市の創
世で開かれました。

してきた。平成八年度以降も
第三期開発計画を策定し、こ
れまで以上に充実させたい」
と述べ、関係者の一層の支援
と協力を求めました。

式典では林照雄福岡県副知
事が「久留米リサーチパーク
のオープンによる研究開発支
援、(財)久留米・鳥栖地域技
術振興センター(TMC)を
中心とした産学官の連携、合
川ハイテクパークの整備など
着実な成果を挙げたが、今後、
二十一年の節目を迎えたが、今
後、二十一世紀の豊かな地域社会
の実現に向けて、テクノポリ
スの意義はさらに高まる」と
あいさつ。井本勇佐賀県知事
も「テクノポリス推進の中核
的役割を担うTMCによる地
域の技術高度化、鳥栖西部工
業団地や鳥栖北部丘陵
新都市の開発など、ソ
フト、ハード両面でテ
クノポリス建設を推進

また、児童・生徒が未来の
テクノポリスを思い思いに描
いた絵を展示した記念絵画展
も同時に開かれ、訪れた人の
目を楽しませました。
同絵画展には圏域の小・中

■洋画名作選
リバー・ランズ・
スルー・イット
とき 十二月七日(水)午後
七時
ところ 中央公民館
入場料 大人九百円、高校生
以下六百円
■親子クリスマス映画
平成狸合戦ぽんぽこ
とき 十二月十八日(日)午

文協NEWS

鳥栖市文化事業協会
(☎553645)

・高校五十一校二千四百八十
三人(うち鳥栖市は九小中学
校百十七人)から作品が寄せ
られ、佐賀県知事賞に基里小
学校六年の寺崎悠子さんと鳥
栖西中学校三年の陣内芳江さ
んの二人が選ばれました。そ
のほかの入賞者は次のとおり
です。
【小学生の部】ドリーム賞
大石まゆ子(田代小二年)
▽テクノポリス優秀賞▽立石
ゆか(鳥栖北小四年)▽テク
ノポリス賞▽おがたかずひと

(鳥栖北小一年)うちだけい
た(田代小一年)秀島祥之同
小三年)森拓也(鳥栖北小四
年)あら川あやか(鳥栖小四
年)中村寛子(基里小六年)
高山亜香里(同小六年)
【中学生の部】テクノポリ
ス賞▽古賀尚美(鳥栖西中一
年)酒井保代(同中一年)宮
原英子(同中一年)瀬井瑞枝
(同中二年)高田里加(同中
二年)島本優子(同中二年)
楠しん子(同中三年)佐藤千
恵子(田代中三年)

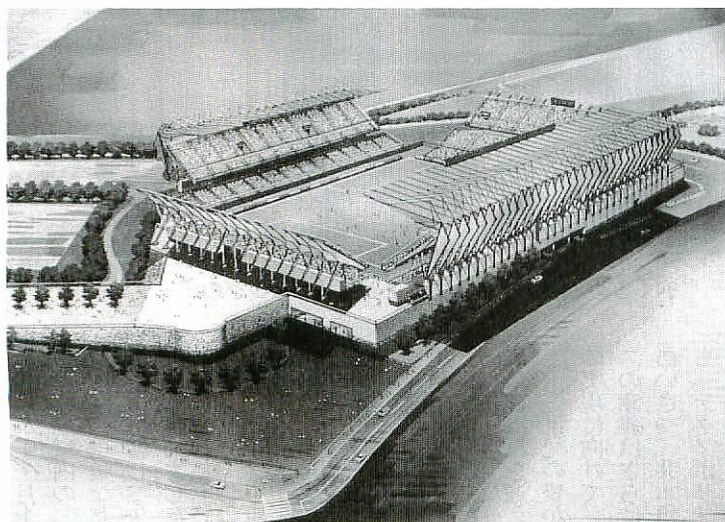
前十時、午後十二時二十分、
同二時四十分(三回上映)
ところ 市民文化会館
前売券 親子ペア千六百円
(当日二千円)、大人千三百円
(同千五百円)、大学・高校生
千五百円(同千三百円)、中学生
九百円(同千五百円)、小学生以
下六百円(同八百円)



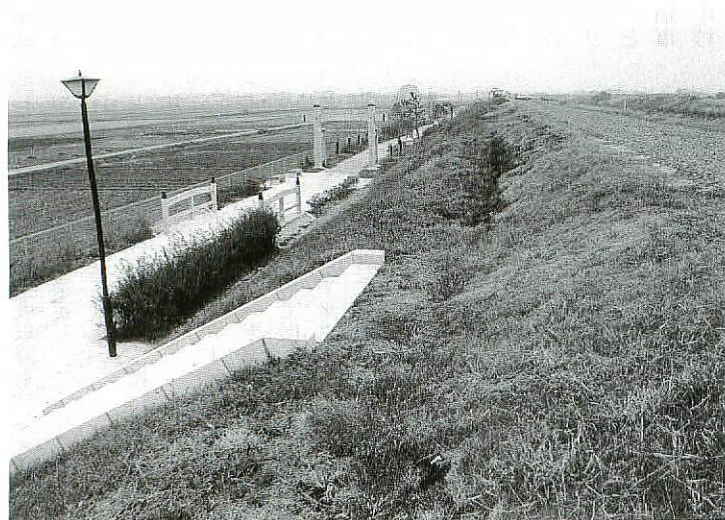
予算の執行状況

平成6年4月1日から同6年9月30日までの鳥栖市の財政状況をお知らせします。

平成6年9月30日現在

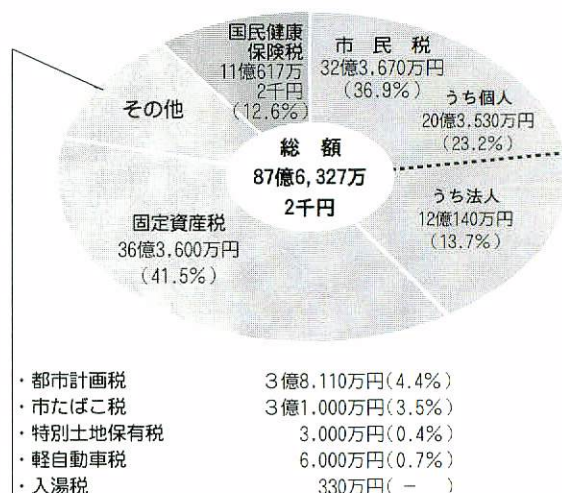


25,000人収容の多目的スタジアムは今年中に着工予定

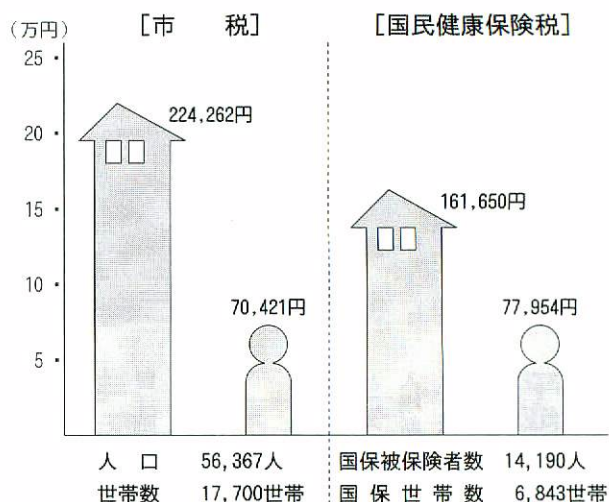


秋光川ジョギングロードは来年春に完成

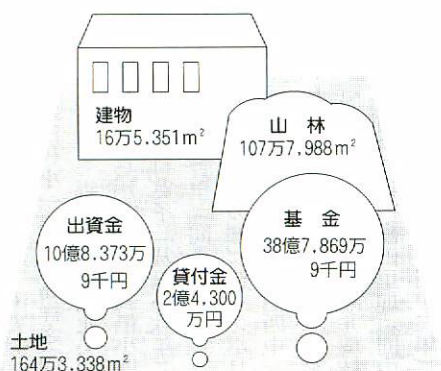
市民負担



●1世帯・1人当たり●



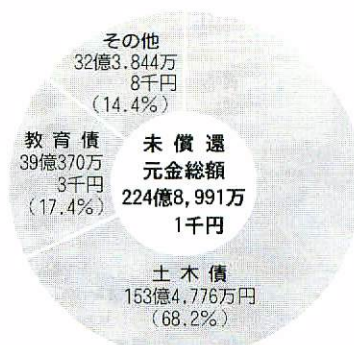
市有財産



一時借入金

一般会計	30億円
特別会計 国民健康保険	0円
老人保健	0円
下水道	0円
農業集落排水	0円
鳥栖駅東土地区画整理	0円

市債



収入と支出

	[歳入] 予算額	収入済額	(%) 収入率	[歳出] 予算額	支出済額	(%) 執行率
一 般 会 計	202億1,433万5千円	75億 103万9千円	37.1	202億1,433万5千円	93億1,005万1千円	46.1
特別会計 国民健康保険	35億4,945万3千円	15億6,629万6千円	44.1	35億4,945万3千円	12億8,055万9千円	36.1
老人保健	46億8,261万円	21億 42万3千円	44.9	46億8,261万円	20億3,867万7千円	43.5
下水道	43億6,949万5千円	11億3,771万2千円	26.0	43億6,949万5千円	10億 853万1千円	23.1
農業集落排水	1億7,025万8千円	5,386万4千円	31.6	1億7,025万8千円	2,903万5千円	17.1
鳥栖駅東土地区画整理	6億9,798万3千円	4,128万2千円	5.9	6億9,798万3千円	3,211万7千円	4.6
水道事業 収益的収支	11億6,197万4千円	5億2,962万7,377円	45.6	11億3,092万4千円	4億1,088万2,164円	36.3
資本的収支	7億6,842万4千円	3,459万8,900円	4.5	10億7,071万6千円	1億5,649万4,290円	14.6

◎ 一 般 会 計 ◎

[歳入]

(目的別) [歳出] (性質別)

202億1,433万5千円

202億1,433万5千円



平成6年度の歳入は、厳しい景気の状態や減税措置などにより、市税など一般財源の伸びが期待できない状況です。一方、歳出面では義務的経費や特別会計繰出金の増、大型プロジェクトの推進、多目的スタジアム建設など、財政需要の増加が見込まれ、今後の財政運営は極めて厳しくなると予想されます。

本市の将来像を定めた総合計画に沿う具体的事業を進めるため、新たな発想と厳しい選択によって事業の必要性、効果などを十分に考え、財源を効率的・重点的に配分することで、健全な財政を確保していきます。

主な事業

■合併処理浄化槽設置事業	6,847万円
■焼却炉定期補修工事	9,000万円
■老朽農業用水路改修事業	3,070万円
■観光施設整備工事 (九千部山展望台建て替えほか)	2,680万円
■防衛施設周辺整備事業 (村田町住宅・平田線改良)...	2,100万2千円
■地方道路改良事業 (荻野・桂比線)	1億8,401万円
■準用河川改修事業 (高田川ほか)	1億1,101万円
■多目的広場整備事業	2億1,112万5千円
■多目的スタジアム建設事業	31億8,880万1千円
■緊急地方道路整備事業 (轟木・村田線、太刀洗・立石線)...	4,788万円
■秋光川ジョギングロード整備事業	1億2,389万5千円
■道路側溝等工事	1億7,200万円
■道路舗装工事	1億6,500万円
■道路新設改良事業	5,198万2千円
■公営住宅改修等工事	2,250万円
■街路事業 (今泉・田代線、鳥栖駅・山道線ほか)	7億2,604万1千円
■公園事業 (朝日山公園身障トイレ設置ほか)	4億31万円
■都市拠点総合整備事業	11億40万9千円
■田代小学校屋内運動場建設事業	2億1,740万円
■埋蔵文化財発掘調査事業	1億3,312万円

平成

5年度決算状況

財政公表

収入と支出

	〔歳入〕	〔歳出〕	〔差引〕
一 般 会 計	207億6,294万1千円	203億3,891万3千円	4億2,402万8千円
特別会計 国民健康保険	34億1,350万4千円	32億1,089万3千円	2億 261万1千円
老人保健	42億9,040万3千円	42億7,417万5千円	1,622万8千円
下水道	39億4,296万9千円	39億4,296万8千円	1千円
農業集落排水	7億 120万6千円	6億4,244万2千円	5,876万4千円
鳥栖駅東土地区画整理	3億 571万3千円	3億 571万3千円	0円
水道事業 収益的収支	9億1,936万4,687円	9億7,437万8,557円	△5,501万3,870円
資本的収支	4億4,492万4,542円	7億2,688万8,114円	△2億8,196万3,572円

◎ 一 般 会 計 ◎

〔歳入〕

(目的別) 〔歳出〕 (性質別)

207億6,294万1千円

203億3,891万3千円

市 税 83億6,207万1千円 (40.3%)	自主財源
使用料及び手数料ほか 29億2,020万4千円 (14.1%)	
国・県支出金 35億4,286万7千円 (17.1%)	
地方交付税 20億3,940万4千円 (9.8%)	依存財源
市 債 30億480万円 (14.5%)	
その他 8億9,359万5千円	

総 務 費 22億7,004万8千円 (11.2%)
民 生 費 25億7,758万3千円 (12.7%)
衛 生 費 15億2,089万5千円 (7.5%)
農林水産業費 11億5,098万円(5.7%)

土 木 費
62億8,665万1千円
(30.9%)

教 育 費
33億11万1千円
(16.2%)

公 債 費
16億6,478万2千円
(8.2%)

そ の 他
15億6,786万3千円
(7.6%)

義務的経費
人 件 費
扶 助 費
公 債 費
70億3,995万円
(34.6%)

投資的経費
普通建設事業費
災害復旧事業費
83億4,890万4千円
(41.1%)

その他の経費
物 件 費
繰 出 金
積 立 金
ほ か
49億5,005万9千円
(24.4%)

平成5年度の歳入は、地方交付税が前年度に比べ14.5%の減となったものの、市税0.7%、国庫支出金46.0%、県支出金33.0%、地方債94.3%といずれも増加し、全体として15.7%の伸び。

歳出では人件費10.5%、扶助費3.1%、公債費47.8%と増加し、義務的経費全体で15.5%の増。投資的経費では補助事業が定住・交流センター、鳥栖北小学校、滞在型農園施設、弓道場建設などの事業増により65.8%の増、単独事業では庁舎改修、基里老人福祉センター改修などにより6.6%の増となっています。



とりこえ荘に隣接したやまびこ山荘



神殿を思わせる鳥栖北小学校

平成6年を振り返る

1月

15日 第三十二回鳥栖市祝成人・第六回高校生鳥栖一〇キロードレースで、大会最多の千三百六十二人が力走

2月

2日 県教委は柚比本村遺跡から日本最古の中細銅剣と

把頭飾などが出土したと発表

3月

1日 農業集落排水事業・飯田地区排水処理施設が落成
10日 フューチャーズの佐賀県への本拠地移転が決まる
31日 球団運営会社「フューチャーズ・フットボールクラブ株式会社」設立



宿泊のできるやまびこ山荘がオープン

4月

1日 助役に仁田利勝氏、収入役に西依五夫氏が就任
"地価監視区域の規制緩和、対象五百平方メートル以上に
13日 市民弓道場が落成
19日 滞在型農園施設「やまびこ山荘」が落成（20日オープン）
24日 安良川など三河川にヤ



市制施行40周年を迎える

マメの稚魚二万匹を放流

5月

1日 市の鳥「メジロ」制定
7日 市制施行四十周年記念式典。特別自治功労者二人、市政功労者三十人、市民榮譽賞四人を表彰
18日 県教委は柚比本村遺跡から国内初の「玉飾漆鞘」が出土したと発表



指定ごみ袋・シール制がスタート

6月

5日 堺屋太一氏招き、市制四十周年記念シンポジウム「鳥栖の栄光の歴史と明日」
26日 「肥前歴史街道いきいき道中in鳥栖」

7月

4日 古沢岩美画伯が来鳥



フューチャーズがJリーグ準会員となる

8月

市民榮譽賞を贈る
28日 語学指導助手にスーザンさんとデイナさんが着任
31日 まつり鳥栖に鳥取市のしゃんしゃん傘踊り、鳥羽市の九鬼水軍太鼓が特別参加。物産展で交流深める

5日 映画「月光の夏」フェア in '94
16日 フューチャーズがJリーグ準会員となる
24日 鳥栖少年の翼百三十五人がアントラーズの茨城県鹿島町などを訪問
26日 J-Tが鳥栖工場跡地に「ジョイフルタウン・鳥栖（仮称）」を建設する計画を発表
28日 とりごえ荘一帯で「とりごえファームフェスティ

9月

21日 鳥栖・三養基地区消防事務組合消防署の基山分署を起工
27日 球団運営会社の臨時株主総会でチーム名を「鳥栖フューチャーズ」、運営会社名を「佐賀スポーツクラブ」に変更することを決定

10月

13日 田代小学校屋内運動場を起工
"鳥栖北部丘陵新都市の基山町・産業用地「基山グリーンパーク」分譲始まる
16日 第十回市民健康福祉まつり、NHK健康フェア
25日 いづみ園で市植樹祭
27日 本通町のAコープが閉

11月

店、二十三年の幕を閉じる
28日 県内最大の売り場面積をもつ「鳥栖シティモール」がオープン
10日 久留米市で久留米・鳥栖テクノポリス地域指定十周年記念式典
16日 県際交流シンポジウム「NHK大河ドラマの世界」

鳥栖警察署

「手話交番」を開設 障害者とのかけ橋に

鳥栖警察署が十一月九日、鳥栖駅前交番に「手話交番」を開設しました。県内では小城町の晴田交番に次いで二番目で、市民に親しまれる交番づくりと社会的に弱い立場にある聴覚障害者の方に気軽に立ち寄ってもらい、交流を深めてもらうのがねらい。

白武隆之署長が同交番で手

話交番のプレートと手話バッジを手話講習を受けた六人の署員に交付したあと、「住民の安全と安心を守り、障害者と警察のかけ橋となるよう頑張ってください」と激励しました。六人の署員のうち四人は七月から四か月間（二十五回）にわたって県ろうあ者協会主催の手話講習会で、残り二人

も県警察学校でそれぞれ手話初級を習得。二人が駅前交番に配置されているほか、布津原田代、儀徳、曾根崎の交番・駐在所にも配置し聴覚障害者の相談に応じます。

聴覚障害者の福山純子さん（本鳥栖町）は「以前自転車をとられた時になかなか通じずくやしい思いをしました。手話交番の開設は本当にうれしい」と喜んでいきます。



県内では二番目となる手話交番



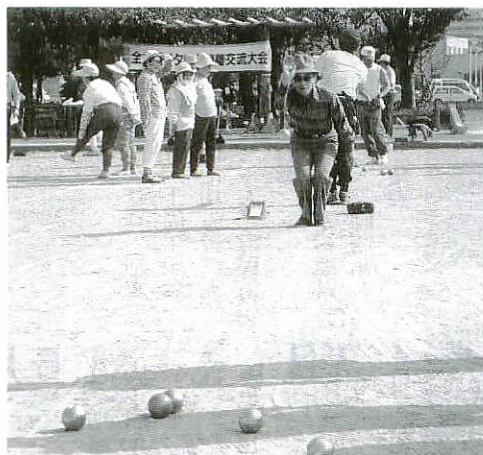
アペリアを園東側に植える園児たち

いづみ園で市植樹祭 花壇コンクールの表彰も

都市緑化月間鳥栖市植樹祭が十月二十五日、いづみ園で山下市長はじめ関係者や園児約百人が出席して行われました。

市長が「郷土の緑は四季の変化を映し出し、私たちの日常生活に潤いとゆとりある豊かな環境を創り出すために極めて重要であり、豊かな緑こそ後世に残すべき貴重な財産です。若い力が一層郷土の緑化活動の大きな推進力となるよう期待します」とあいさつしたあと、出席者全員でモチノキ一本、アメリカフウ二本、ハナミズキ二本、アペリア四十二本を同園運動場

東側に植樹しました。また、式典の中で鳥栖市花とみどりの推進協議会が募集した花壇コンクール入賞者の表彰も行われ、市長賞は昨年に引き続き、安丸ハツエさん（今泉町）に、会長賞は旭小学校に贈られました。そのほかの入賞者は次のみなさんです（敬称略）。
【優秀賞】池上秀高（秋葉町）、白鳩園【努力賞】北村恒（布津原町）、田代中学校【奨励賞】江見トヨ（田代大官町）、いづみ園



だれでも手軽に楽しめるペタンク

全九州ペタンク親善交流大会

3県120人が熱戦

全九州ペタンク親善交流大会が十一月三日、市民体育館北側の多目的広場で開かれ、佐賀・熊本・福岡三県から百二十人が参加、熱戦を展開しました。

ペタンクは南フランスで生まれ、ヨーロッパ各地に普及したスポーツで、発祥地フランスでは競技人口が六百万人を超えます。競技は簡単で、二組に分かれて交互に金属製のボールを投げ、木製の標的球に近づけた方が得点となるゲームです。

大会を主催する佐賀県ペタンク協会は平成元年、兵庫県に次いで全国で二番目に設立された日本でも草分け的存在。大会のほか高齢者などへ普及のための講習会も開いていますが、協会登録の会員は県東部地区を中心に四十人程度。

同協会事務局長の緒方康弘さんは「ルールは簡単で場所もとりません。子どもからお年寄りまで、また車いすの方でも手軽にでき、生涯スポーツとして最適です。やってみたいと思う方は協会へ連絡を」と呼びかけています。同協会事務局の電話番号は853522（市教育委員会社会体育課内）です。

戦争の悲惨さ訴える 戦時下の庶民の暮らし熱演

市民劇団



鳥栖空襲を題材に反響も大きかった今回の公演

市文化祭のメインイベントとなる鳥栖市民劇団の第七回公演『悪夢はめぐる五十年——「鳥栖空襲」一〇〇人の霊に捧ぐ』が十一月五日、市民文化会館で開かれ、会場は約千四百人の入場者で埋まりました。

今回は終戦直前の鳥栖空襲を題材に、同空襲の体験者でもある郷土史研究家の篠原眞さんが原作・脚本、鳥栖商業高校演劇部顧問の榎原俊昭さんが演出を

担当。ある一家を中心に出征の場面や防火訓練、竹槍訓練の様子などを交えながら当時の鳥栖の人々の暮らしぶり、思いを再現し、戦争の悲惨さ、無意味さを訴えました。

終戦を迎えたあと、父の戦死公報が一家にもたらされる場面では、当時を思い出し、思わず目頭を押さえる観客の姿も見られました。

公演を無事終えた同劇団の江口次郎団長は「戦災に遭われた方からたくさんの

お手紙をいただきました。また空襲で母と妹を亡くされた方からは「幕前に報告します。これでゆっくりあの世でねむれるでしょう」とお礼をいただくなど反響も大きかった」と話します。

母と子の遊びの教室

豊かな感性育んで

親子で楽しく遊びながら友達づくりもしてもらおうと十一月一日、保健センターで「母と子の遊びの教室」が開かれました。

この教室は乳幼児健診などの際に「近所に同じ年ごろの遊び相手がない」「子どもの遊ばせ方がわからない」といった悩みを訴えるお母さんが多いため、保健センターで昨年から始めたもので、この日は一歳半から二歳半までの幼児とその母親二十五組が参加。在宅で保母の資格を持つ緒方順子さん（本鳥栖町）と江崎みどりさん曾

根崎町）の指導で、歌を歌いながら手足を動かす歌遊びや子どもを背中に乗せて歩き回ったり、ロケットのように高く抱き上げたりする親子遊びのほか、ビニール袋と広告紙、輪ゴムで簡単なボールを作って遊び、会場は子どもたちの無邪気な笑い顔であふれました。

保健センターでは「この時期の子どもにとって遊びは大変重要なもの。運動能力も活



子どもにとって遊びは大変重要なもの

小鳩園

親子でおやつ作りに挑戦



好評だったふれあいクッキング

小鳩園で十月二十六日、親子ふれあいクッキングが開かれ、四、五

六日、親子ふれあいクッキングが開かれ、四、五

が参加。市の食生活改善推進員の指導で、きなこ飴とさつまいもの二色団子作りに挑戦しました。

さつまいもは園の畑で育てて収穫したもので、園児らはふかしたいもをお母さんらがつぶす作業を見学したあと、全員で、つぶしたいもを丸めたものに青のりやごまなどをまぶして、おいしそうな団子に仕上げました。

園児らはお母さんとのおやつ作りに終始にこにこ顔。保護者の中には、仕事を休んで参加したお母さんもあり「休んで来てよかった」と好評の

ようでした。

松隈秀枝園長は「共働きの家庭が増え、親子のふれあいが少なくなる中、一緒に料理作りなどをするのは子育てにとってもプラスになります。これをきっかけに、親子でふれあう機会を増やしてもらえれば」と話します。

食生活改善推進協議会の村山喜美子さんもお母さんたちを前に「今日作ったおやつはカルシウムなど栄養も豊富です。市販のおやつばかりでなく、ご家庭でもお子さんと一緒に作ってみてください」とアピールしました。

トピックス

みんな登場

難関突破し初の気象予報士に

濱崎 修三さん(49歳、宿町)

「短時間でいかに正確に判断するかが求められ、かなり苦労しました」

八月に行われた初の『気象予報士』の試験に挑戦。受験

者二千七百七十七人のうち合格者五百人(県内は二人)、気象庁や民間気象会社の専門家で約五割の合格率という難関を見事突破しました。



試験は日本地図に示された気圧、風向き、風速、降水域、気温のデータから前線の位置や天気推移を読み取ったり、気象衛星からの写真を見て降雨を判断したりするもの。

濱崎さんは陸上自衛隊目達原駐屯地で気

象班長として飛行機やヘリ

コプターの安全飛行のため

の予報業務を担当。データ

を読み取り、飛行中止などの指示を出すほか、台風や大雨の恐れがある時は泊まり込みの業務になることもしばしば。

「演習で多くの飛行機やヘリが飛ぶ時などは特に気を使います。予報を出す以上は責任がありますから」とパイロ

ットなどの人命にかかわるだけに気苦労が絶えません。気象予報士は今年から新設された国家資格で、気象庁しか出せなかった天気予報を局地的な予報に限り、独自のデータを出すことができます。

あんひと

こんひと

②⑧

が天気は？

とか建設会社から生コン

を流すんです

が昼からの天気は？」などの問い合わせがあり、アドバイス程度にはお教えしますが、隊の規則で情報をあまり出せません。今後、気象予報士という資格が一般に知られ、隊以外にも気象情報が流れるようになればいいですね」

農業

新時代

＜43＞

「鳥栖基山農業公社が発足 担い手農家への農地集積図る」

鳥栖基山農協、鳥栖市、基山町が共同出資する社団法人「鳥栖基山農業公社」の設立総会が十一月四日、同農協本所で開かれました。行政と農協が共同出資する市町村農業公社としては県内で初めて。

総会には関係者約四十人が出席。発起人を代表して鳥栖基山農協の久富高次組合長が「農家が安心して任せられる組織づくりを目指し、農家の所得安定と農業の発展を図りたい」とあいさつしたあと、

定款や役員の選任、本年度の事業計画と予算などを決めました。

同農業公社は農地の貸借や農作業の受委託のあっせんなどを通して、担い手農家への農地の集積と労働力資源の有効利用を図り、生産性の高い中核農家や組織経営体の育成を目指します。また、後継者不足や経営者の高齢化などで将来、荒廃田の増加が予想される中、借り手を紹介するこ

とで、こうした事態に歯止めをかけることができると期待されています。

今後は県の認可を受け次第、農地の貸借希望者と農作業の受委託希望者の登録などの業務を開始する予定です。

鳥栖基山農協が一昨年、組合員を対象に実施したアンケート調査では、農地の委託希望者が六〇％を占め、五年後には八〇％に達する見込みだという結果が出ています。

中務所 三まつぶ

②⑩ 建設部建設課建築係

石橋 沢預



建築係では、学校や公民館など公共施設の設計・施工監督や、市営住宅の建設・維持管理、入居希望者の受け付けなどを担当しています。施設を安全でみなさんが利用しやすいものにすると同時に、景観や周囲の環境にも十分配慮した建築設計を行い、住環境の整備と快適なまちづくりを目指して頑張っています。

いけいけ! フューチャーズ

〔九州初のJリーグ目指せ〕

十月二十三日、小郡市の陸上競技場で行われたジャパンフットボールリーグ(JFL)最終戦、PJMフューチャーズは福岡市が誘致を進める藤枝ブルックスと対戦、攻守で藤枝を圧倒し、3-0で快勝。来季へつながる試合ぶりでファンを魅了した。

観客動員数も五千九百二十二人で、今季ホームゲーム十五試合の平均観客数約二千五百人の二倍以上と、これまで

の最多を記録した。今季JFLの戦績はブルックスが24勝6敗の三位、フューチャーズは22勝8敗で四位に終わった。得点はリーグ三位の70点だが、失点がブルックスより15点多い47点。上位三強とは互角の試合を演じながらも、下位チームに痛い黒星を喫し、目標の優勝には手が届かなかった。しかし、サッカー王国静岡の地域リーグから創部七年目で一気にJFL

しまで駆け登ったチームとしては価値ある成績だ。Jリーグ準会員で今季JFL一位、二位となったセレッソ大阪、柏レイソルとともにJリーグ昇格を果たし、来季JFLは全国地域リーグの上位二チームを新たに加えた十六チームで行われるが、同じ準会員の京都パープルサンガとヴィッセル神戸(川崎製鉄)をライバルに、フューチャーズ、ブルックスの両チームは、



来季から「鳥栖フューチャーズ」「福岡ブルックス」として九州初のJリーグチームを目指す。九州全体から見れば、両チームがしのぎを削って同時昇格を果たしてほしいところ。第七十四回天皇杯全日本サッカー選手権九州大会で、フューチャーズは九州リーグの東亜建設とともに九州代表の座を射止め、十二月四日から来年元日まで行われる本大会

Viva! ビバ スポーツ④

少年野球連盟秋季大会 山浦町が初の栄冠



三十六チームが参加して十月二十三日に開幕した鳥栖市少年野球連盟第三十九回秋季大会の準決勝・決勝戦が十一月三日に市民球場で開かれ、山浦町チームが念願の初優勝を飾りました。

準決勝は藤木町2-0曾根崎町、山浦町2-1原町。決勝は好守好打の山浦町が6-0で藤木町に圧勝、創部初の栄冠に応援に駆けつけた家族から盛んな拍手が送られました。就任五年目でチームを初優勝に導

念願の初優勝を果たした山浦町チーム

いた高橋宏志監督は「夏の教育リーグで優勝して注目を浴びたが、その後の練習試合では五連敗。しかし、六年生を中心に全員野球で頑張ってきた。ベスト4はいけると思っていたが、優勝できて本当にうれしい」。同チームのメンバー十七人のうち六年生は六人。少年野球最後の大会となる来年三月の四十回記念大会で優勝し、二連覇を目指したいと意気込んでいます。

さわやかさん <20>

鳥栖工場は昭和四十三年藤木町に設立。合成接着剤(ボンド)を年間約一万六千ト生産し、西日本全域に出荷しています。ひと口にボンドと言っても建築用から一般家庭用まで多種多様。当社の製品群も約三千種類に及び、業界では国内トップです。私は総務課で庶務と経理を担当。職場は明るく

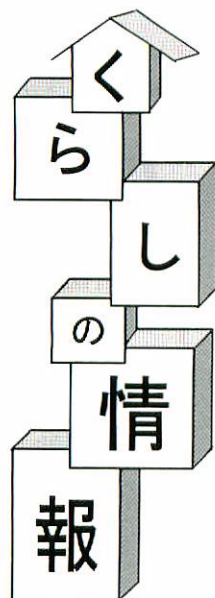


コニシ(株)鳥栖工場勤務

天本 知里さん

(22歳、養父町)

一生懸命仕事もする活気のあるところです。休日には、会社の野球部のマネージャーとして試合に出かけたり、福岡ドームまで野球観戦に行ったり。みんなでワイワイ言いながら応援すると、いい気分転換になります。フューチャーズも早くJリーグに入れるように頑張ってくださいね。



土地の取り引きには届け出を

地価の高騰を抑えたり、乱開発を防ぐため、一定面積以上の土地の取り引き(①売買②共有持分譲渡③営業譲渡④譲渡担保⑤代物弁済⑥交換⑦予約完結権・買戻権等の譲渡⑧地上権・賃借権の設定・譲

渡)と取り引きの予約をする場合には、国土利用計画法に基づき事前に届け出を行うことが義務付けられています。取り引きの当事者(売買であれば売り主と買い主)は取り引きの予定価格や利用目的

を書いた届出書に必要な書類を添付し、契約を結ぶ六週間前までに土地の所在する市町村に届け出ることになっています。市町村で受け付けられた届出書等は直ちに県に送られ、県では適正な価格であるか、土地利用の計画に適合しているかなどを審査し、場合によっては取り引きの中止や変更を勧告します。

この勧告に従わなかった場合は新聞やテレビなどを通じて公表することがあります。また届け出をしなかったり、偽りの届け出をしたりすると

六か月以下の懲役または百万円以下の罰金に処せられることがあります。

鳥栖市では次の区域・面積の土地の取り引きをする場合に届け出が必要です。事前にその土地がどの区域に当てはまるのか確認をしてください。詳しくは企画課企画係(☎35512)へ。

■市街化区域：五百平方メートル以上

■市街化調整区域の一部：千平方メートル以上

■市街化区域以外の都市計画区域：五千平方メートル以上

福祉

ふれあい地域福祉講座

社会福祉協議会では、地域福祉の輪を広げる「ふれあい地域福祉講座」を旭地区の方を対象に開きます。

とき 来年一月十一日(水)から同三十一日(火)まで(計四回)午後一時半～三時半

ところ 旭公民館

受講料 無料

内容 車いす介助・ガイドヘルプのしかた、寝衣・シーツの交換、リハビリなど家庭介護技術(実習)、高齢者に多

い主な症状と対処法ほか

申し込み 社会福祉協議会(☎3555)へ。おおむね三十人で締め切ります

児童に関する特別巡回相談

県中央児童相談所では、養護・心身障害・非行・育て方など児童に関する特別巡回相談を行います。相談は児童家庭専門家がお受けします。お気軽にご相談ください。なお、事前に申し込みが必要です。

とき 十二月十九日(月)午前十時～午後四時半

ところ 社会福祉会館

申し込み 福祉事務所社会係(☎3552)へ

女性のための婦人福祉巡回相談

心配ごとや悩みごと、そのほか一人ではどうしても解決できない問題をお持ちではありませんか。婦人相談員が解決のためのお手伝いをします。県婦人相談所主催。相談は無料、お気軽においでください。

とき 十二月九日(金)午前十時～正午

ところ 社会福祉会館

母子家庭などに見舞金申請は16日まで

市内に一年以上(十二月一日現在)居住する母子・父子家庭で、義務教育終了前の児

童を扶養している方または両親の死亡などで右記の児童を養育している方に励ましの意味で見舞金を贈ります。

見舞金の申請を次の日程で受け付けます。該当する方は早めに申請をしてください。

とき 十二月六日(火)から同十六日(金)まで午前九時～午後四時

ところ 福祉事務所社会係(☎3552)

保育所の入所面接

保育所への入所予定児と家族の状況について各保育所で面接を行います。

入所申請されている方は次の日程のうち該当する日にお

催し

勤労青少年ホーム祭

とき 十二月四日(日)午前十一時

ところ 勤労青少年ホーム

内容 所属サークルの活動成果の発表、豪華商品が当たるビンゴゲームなど

問い合わせ 勤労青少年ホーム(元町☎4780)

◆肥後地方の探訪(宇土方面)

とき 十二月四日(日)午前

とき	保育所名
1月10日(※)	白鳩園
" 11日(※)	田代保育園
" 12日(※)	鳥栖双葉保育園
" 17日(※)	下野園、いづみ園
" 18日(※)	小鳩園、慈光保育園
" 19日(※)	めぐみ保育園、鳥栖園

いってください。時間はいずれも午後一時半から同四時まで。なお、未提出書類のある方は当日お持ちください。詳しくは福祉事務所庶務係(☎3553)へ。

郷土資料講座

◆国境の石を訪ねて

とき 十二月十日(土)午前九時

ところ 市役所前集合

内容 筑前国(福岡県)と肥前国(佐賀県)の国境石を訪ねて、九州自然歩道を九千部山から七曲峠まで歩きます

定員 二十五人

参加料 三百円(バス代、資料代を含む)

申し込み 教育委員会社会教育課文化財係(☎3695)へ。定員になり次第締め切ります

クリスマスお話し会

とき 十二月十八日(日)午後二時～三時

ところ 市立図書館二階視聴覚室

内容 紙芝居「パンのかけらと小さなあくま」、パネルシアター「てぶくろ」ほか

会費 無料

問い合わせ 市立図書館(☎3630)

環境

自然にやさしい 簡易包装にご協力を

簡易包装はゴミを減らし、資源を大切にすることができ「自然にやさしい」ばかりでなく、包装にかかる経費の節約になります。

今、消費者と販売店、行政（市町村、県）が協力して、

簡易包装の推進に取り組んでいます。

「自然にやさしい簡易包装を推進しています」と書かれたポスターのあるお店では、「簡易包装をお願いします」と依頼ください。

簡易包装された商品には、風の画家・中島潔さんの絵を使ったシールをはり、PR運動を展開しています。

なお、市内では次の販売店で簡易包装を行っています。寿屋鳥栖店▽コープさが鳥

募集

酒屋▽チェリー神辺店▽（株）油屋▽佐賀屋呉服店▽Aコープ各店▽主婦の店ハロー各店▽井筒屋鳥栖ショップ▽岩田屋株鳥栖ギフトサロン

レクリエーション 農園の入園者

JA鳥栖基山では、自宅に野菜や花を作る土地がない方などに畑を貸し出す「レクリエーション農園」の入園者を募集しています。

場所 宿町門戸口（十三屋酒店東側）

貸出区画 五区画（一区画十五平方メートル）

貸出期間 一年

料金 一区画につき三千五百円と印紙代二百円

申し込み JA鳥栖基山・営農振興課（☎4104）へ

高齢者就職情報

高齢者職業相談室（市役所商工課内）では、高齢者への職業紹介などを行っています。現在企業から次のような求人申し込みがあつています。詳しい仕事の内容などは同相談室（☎3556）へ。

●製造工（基山町）：男四十五～六十四歳、時給七百円

●自転車組立工（基山町）：男五十三～五十九歳、十二万九千九百円

●配送員（酒井西町）：男四十五～六十歳、二十三万七千円

●清掃員（幸津町）：女五十～六十歳、十万五千～十一万九千円

●製造工（藤木町）：女十八～六十五歳、時給六百三十円

●製造工（基山町）：女五十五～七十四歳、時給六百四十円



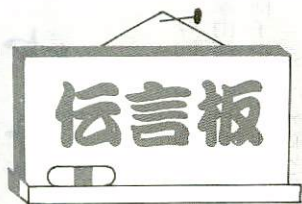
⑩ ほぼ笑んでいますか あなたの体

日本人の平均寿命は男七十六・二五歳、女八十二・五一歳と大きく伸びていますが、反面、生命保険などの調査によれば、四十歳以上の七割が半健康人、二割がまぎれもない病人、健康人は一割という結果が出ています。

半健康人とは医学的にはつきり病気とは特定できませんが、何となく調子が悪いという人で、大部分が自律神経の失調が原因といわれています。このような自律神経の失調

には、東洋の知恵としての養生術（呼吸法、体操、食事法、気功など）を生活の中に取り入れることが大切です。高齢者も長く続けられ、自然治癒力を高める養生術で健康づくりに努めたいものです。

まず、手始めに自分の体を自分でリラックスさせる事をしましょう（体の力を抜く事は簡単なようでむずかしいものです）。方法はいろいろありますが、最も簡単にできる方法としてはまず仰向けにゆっくり寝て軽く目を閉じます。そして、ゆったりと呼吸します。漠然と呼吸するのではなく自分自身が体に溶け込み、体の各部とほぼ息を交わすようにします。就寝前だったら「今日も一日ありがたう」とイメージするのもいいかも知れません。静かな音楽を流しながら行うのもいいでしょう。とにかく毎日十分から十五分程度続けてみましょう。



■劇団怒幻鳥栖都番外公演

12月4日(日)午後7時、鳥栖北公民館。演題は「ヤマトミツル子珠」。古事記を題材に名古屋市のアマチュア劇団「少年王者館」の杉浦胎児さんが原作・演出を担当。当日は制作協力金として、500円が必要です。詳しくは平田亮（市民文化会館内 ☎3645）へ。

■年賀状の宛名書きは シルバー人材センターへ

年賀状の宛名書き、障子・ふすまの張り替えの依頼はシルバー人材センター（☎43147）へ。なお、同センターの事務所は2階へ移転しました。

■パソコン技術講習会

就業を希望する女性を対象。期間は1月11日から2月16日まで(21日間)午前10時～午後4時、鳥栖勤労者総合福祉センター。定員20人。申し込みは12月13日・20日の午前10時から午後4時までに市役所1階第2会議室で受け付けます。詳しくは県女性就業援助センター（☎0952242595）へ。

■韓国語を覚えませんか

韓国語を覚えてみませんか。韓国語に興味のある方、日常会話を習ってみたい方はご連絡を。詳しくは佐藤友紀（南部団地 ☎3334午後のみ）へ。

■国際ソロプチミスト佐賀-東部 第10回チャリティーバザー

12月4日(日)午前11時半、社会福祉会館。会員が持ち寄った日用品、衣料品、寝具、食料品などを市価の半値以下で販売。なお、今回は会場が変わっています。詳しくは国際ソロプチミスト佐賀-東部・大石鈴子（本町 ☎32019）へ。

消えゆく民具

—生活用具編—



法被は、もともと武将の上
衣で、甲冑の上に羽織ってい
ました。能装束で「ハッピ」

⑤⑧ 法被(はっぴ)

ももとは武将の上衣だった法被
が、現在は腰までで

と云えば、武将や鬼畜、怨霊
などを表わす扮装として使わ
れます。これが江戸時代にな
ると、武家の中間や足軽が羽
織るようになり、さらに後に
は職人の上着にも使われるよ
うになりました。半

江戸時代以降、法被
と半纏は混用され、
区別がなくなってい
まいます。当初は長
くて膝ぐらゐまであ
り、袖も広袖でした
が、現在は腰までで

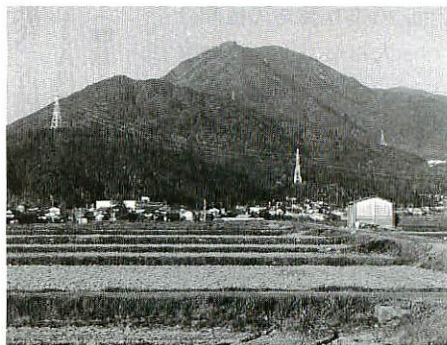
袖は筒袖となり、祭り装束や
商店の大売出しなどで半纏と
同様に使われています。
法被の名称の由来は、正倉
院御物のなかに「半臂」と呼
ばれる衣装があり、そこから
きたものだという説や、仕事
着の中の「ハッピー・ハンチ
ャ」などと呼ばれるものから
きたという説、禅宗で椅子の
背にかける方形の裂を「ハッ
ピ」と呼んでいることからき
たという説など、いろいろな
説があり、定かではありません。

中世山城と筑紫氏

③⑩ 島津合戦 その五

今回も引き続き『筑紫道安筑紫
家由緒書』に記された島津合戦の
様子を紹介します。
「……八ヶ国之人數催、筑前宰
府二陣を取、拙者所へ使を指越、
広門居城を相渡、島津幕下二相究
候、……宝満を可相渡よし、伊十
院右衛門大夫・島津図書正被申候、
興門事、広門同前二肥後にて替地
出し可申由にて御座候、拙者申分、
広門勝尾を被相渡候ても、宝満之
儀ハ鍵先にて可有御請取由申候、
就夫、伊十院右衛門大夫・島津図
書人数を卒、宝満城下二押寄、宝
満是非可請取由被申候、宝満人数

三千御座候、此人数召連、山下二
出合、三千之人数を三備二仕、鉄
砲四百五十丁打立申候、伊十院右
衛門大夫・島津図書正引退、……」
この記録の大意は、筑紫興門の
守る宝満城へ島津方の武將伊十院
右衛門大夫と島津図書正が、広門
も居城を渡し、島津の軍門に下つ
たので、興門も広門同様肥後で替
地を与えるから、城を渡すように
と降伏勧告にきたこと、それに對
し、たとえ広門が勝尾城を渡して
も、宝満城については合戦で取ら
れよとはねつけたこと、合戦に及
び、興門は三千の手勢を三段に備



広門の持城だった宝満城(宝満山)

え、鉄砲四百五十丁を撃ちかけ島
津勢を撃退したこと、などです。
この時期、宝満城は筑紫広門の
持城となっており、立花宗増(宗
茂の弟・広門の娘婿)を中心に筑
紫勢と高橋勢が共同で守っていた
ことが知られています。

◆赤ちゃんの写真を募集 「パパ撮って」に掲載する赤ちゃんの写
真を募集。写真とひと言を添えて企画課広報統計係(☎3513)へ

パパ撮って④



福永隆司さん富士子さんの長男
裕司くん
(二歳一か月・姫方町)

●パパからひと言
愛嬌がとってもいい子です。
ゆっくりと元気に育ってね

人口

平成6年11月1日現在
()内は前月との比較

総数56,426人 (+59)

男 26,975人 (+53)

女 29,451人 (+6)

世帯数17,731世帯(+31)



鳥栖地区PTA連合会主催の「はは!!おや?
オリンピック」が11月13日、市民体育館で開か
れ、鳥栖基山の14小中学校から教師と保護者約
800人が参加。手作りの横断幕や聖火台で飾られ
た会場では、スプーンリレーや百足競争、綱引
きなどで、子どもの運動会も顔負けの熱戦を繰
り広げ、会員同士の親睦を深めました。

今号の表紙



市の花ハナショウブ

市の鳥メジロ

市の木もちのき
(クロガネモチ)

12月の納税

固定資産税(3期分)

国民健康保険税(7期分)

納期限●12月26日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合

TEL 84-2500

水道の修繕はすべて上記へ
お申し込みください